

《農林水産業関係》

農業委員会運営事業

(1) 農業委員会総会の開催 12 回

(2) 相続税納税猶予に関する適格者証明 0 件

(3) 農地法関係

・農地法第 3 条関係

許可申請内訳	取扱件数	面積	
		田 (㎡)	畑 (㎡)
所有権移転	0	0.00	0.00
賃借権設定	0	0.00	0.00
使用貸借権設定	0	0.00	0.00
合 計	0	0.00	0.00

・農地法第 4 ・ 5 条関係

(単位 件)

区分		内 容			
取扱件数		90 件			
転 用 関 係	目的別許可件数 (調 整 区 域) 4 条 1 件 5 条 24 件	一般住宅敷地	農家住宅敷地	共同住宅敷地	分譲建売敷地
		10	0	0	1
		商業サービス業	駐車場敷地	資材置場敷地	その他敷地
		4	6	2	2
		道路、鉄道敷地	農業用施設用地	農 地 改 良	合 計
		0	0	0	25
	目的別受理件数 (市街化区域) 4 条 19 件 5 条 46 件	一般住宅敷地	共同住宅敷地	分譲建売敷地	商業サービス業
		25	10	13	0
		駐車場敷地	資材置場敷地	道路、鉄道敷地	農地改良
		10	1	1	0
		その他敷地	合 計		
		5	65		
	面 積	田 0 ㎡	畑 51,027.96 ㎡	合計 51,027.96 ㎡	

農地銀行活動事業

- (1) 農地流動化研修会の開催 1 回
- (2) 農業委員会だよりの発行 1 回 (部数 1,000)
- (3) 農地流動化アンケートの実施(平成22年8月1日)

項 目	人 数	地 目	面 積 (㎡)
売り希望	7	畑	10,022
		田	2,704
買い希望	3	畑	2,059
		田	0
貸し希望	9	畑	15,886
		田	2,704
借り希望	1	畑	1,000
		田	0

農政事務費

○農政推進審議会の運営

事業目的	農業の振興と健全な発展を図るため「農業振興地域整備計画」「地域農政推進方策の樹立」等の検討及び審議を行う。
事業内容	鶴ヶ島市農政推進審議会の開催(年2回)

農業振興推進事業

○埼玉中部農業共済組合運営費補助金

交付団体	埼玉中部農業共済組合
事業内容	農業者が不慮の事故によって受ける損失を補償することにより、農業経営の安定を図り、農業生産力の向上に貢献する。

○農業近代化資金利子補給金

- ・農業者に対し融資機関が行う長期かつ低利の資金に対して、市が利子の一部を補給し農業者等の資本整備と農業経営の近代化の推進を図る。

	上 期 分	下 期 分	合 計	備 考
利子補給件数	1 件	1 件	2 件	利子補給率 市 1.0% 県 1.05~2.45%
市利子補給額(A)	9,421 円	5,309 円	14,730 円	
県利子補給額(B)	152,292 円	152,941 円	305,233 円	
利子補給総額(A+B)	161,713 円	158,250 円	319,963 円	

農地維持保全事業

○農地維持保全推進費

農園管理	総面積 8,894 ㎡(下新田 2,017 ㎡、太田ヶ谷 3,244 ㎡、五味ヶ谷 3,633 ㎡)
緑肥作物種	遊休農地、防塵、温暖化対策として、地力増勢作物や景観形成作物の種子を配布する。

○ 市民農園開設費補助金

未執行
該当者がいなかったため

新規就農サポート事業

事業目的	鶴ヶ島市で農業経営を始めようとする、意欲のある新規就農希望者を育成・支援する。新規就農希望者の希望する農業形態に応じた相談・研修・指導等が適切に受けられるよう、関係機関が連携した支援・協働体制を確立し、就農までの支援を行う。
事業内容	・ 支援決定を行った新規就農希望者 1 名 ・ 研修農地面積 2,618 m ² (1 名分：全て遊休農地を利用)

農業交流センター利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月
件 数	45	26	33	24	25	27	27
人 数	16,275	824	1,282	659	997	835	479
	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	合 計	
件 数	46	35	35	47	13	383 件	
人 数	5,503	746	854	1,143	217	29,814 人	

市民農園利用状況

区画数 利用者	3 0 m ² (1 7 0 区画)	5 0 m ² (5 5 区画)	1 0 0 m ² (3 区画)	計 (2 2 8 区画)
市 内	152	47	2	201
市 外	18	8	1	27
計	170	55	3	228

農業交流センター運営事業

○ 農業交流センター運営委員会の運営

事 業 名	回数	概 要	備 考
農業交流センター 運営委員会	2 回	農業交流センターの運営に関する事項について 審議する。 運営委員会委員 1 0 人	

農業交流センター市民交流事業

・農体験や農文化に触れることによって、農に対しての理解を深め、また、消費者という立場から、農業の振興と農村地域の活性化を農業関係者と共に考える。

区 分	延回数	概 要
農産加工講習会	9 回	たんさんまんじゅう作り講習会、手作りみそ講習会、みそ試食会、キムチ作り講習会、そば打ち講習会、たくあん作り講習会
農業体験	2 4 回	竹の子掘り体験、じゃがいも掘り体験、夏の収穫体験、里芋掘り体験、秋作栽培講習会、栗拾い体験、さつまいも掘り体験、落ち葉堆肥作り講習会
農文化体験	2 回	押し花講習会
市民農園利用者対象事業	3 回	管理機講習会、栽培講習会

水土里のふるさと推進事業

○ 高倉ふるさと協議会補助金

交 付 団 体	交 付 額
高倉ふるさと協議会	3 0 0 , 0 0 0 円

○ ふるさとづくり活動支援事業

事業目的	高倉地区の農村景観を市民共有のふるさとの原風景として守り、次の世代に引き継ぐことを目的として平成17年3月に策定された「鶴ヶ島ふるさとの郷構想」のもと、その実現に向けた取り組みを支援する。
事業概要	・「高倉ふるさとづくりの会」と共同で菜の花まつり・ふるさとまつりを開催するとともに、先進地視察研修を行った。 ・農地・水・環境保全向上対策事業 集落などを単位とする組織が地域活動計画を作成し、活動組織と市で協定を結び、共同活動（草刈り・水路の泥さらい・菜の花等の景観整備など）を実践する場合に、地区内の面積（農振農用地）に応じて支援交付金を支払う。事業対象：高倉ふるさとづくりの会

（ふるさと雇用）農や自然を活かしたまちづくり事業

事業目的	失業者を雇用し、都心部からのアクセスの良さや里山の景観を残している鶴ヶ島の立地特性を存分に活かした循環型農業のビジネスモデルを構築する。委託先：（株）地域協働推進機構
事業概要	・失業者の雇用5人 ・農業ビジネスの構築 地産地消に向けた市内産農産物の販路調査と移動・卸売販売の実施 有機市民農園開設に向けた有機農産物栽培農家への農業研修 多様な担い手を使った農地の保全・活用の提案